

## 見学お役立ちシート

名称	熊本県立装飾古墳館
住所	〒861-0561 熊本県山鹿市鹿央町岩原3085
電話番号	0968-36-2151
地図URL	<a href="https://goo.gl/maps/63AwcR3HRErU8dew6">https://goo.gl/maps/63AwcR3HRErU8dew6</a> 
営業時間 見学所要時間 (目安)	【県立装飾古墳館】9:30～17:15（入館は午後16:45まで） 休館日：毎週月曜日（当日が祝日の場合はその翌日）、年末・年始（12/25～1/4） 所要時間：装飾古墳館見学30分、映画30分、屋外見学30分 ※時間は目安です （実際の大きさを体感できます。/ガイド案内は事前に確認をお願いします。）
料金	一般：430円（団体[20人以上]：300円/1人） 大学生：260円（団体：180円/1人） 幼児・小・中・高生：無料 * 障害者手帳をお持ちの方は無料です。
駐車場・トイレ	駐車場あり、トイレあり
時代	原始（弥生・古墳）
参考URL	<a href="https://kofunkan.pref.kumamoto.jp/">https://kofunkan.pref.kumamoto.jp/</a>
出典	『熊本県』（ <a href="https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/115/4296.html">https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/115/4296.html</a> ） 『県立装飾古墳館』 <a href="https://kofunkan.pref.kumamoto.jp/">https://kofunkan.pref.kumamoto.jp/</a> 県立装飾古墳館パンフレット
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・装飾古墳館は出土した豊富な資料を実物や模型展示、映像等によって紹介する全国初の古墳専門の博物館です。実際の古墳が点在する場所に建てられたこの建物は、前方後円墳を模し、現代の古墳をイメージしています。この建物は、世界的に有名な建築家の安藤忠雄氏の設計によるものです。屋外スロープを登ると展望所へと続きます。</li> <li>・装飾古墳館展望所の前にある芝の広がる古墳群は、大小合わせて13基の古墳が集まる国史跡岩原古墳群です。奥の大きな古墳は、前方後円墳の岩原双子塚古墳で、全長107m、菊池川中流域では最大級を誇り、この一帯を治めていた人の墓だと考えられています。その周りには丸い丘も古墳です。上から見ると円形をしているので円墳といえます。円墳はこの双子塚古墳の主の一族や家来の墓と考えられています。</li> <li>・スロープの横にある2つの円は、装飾古墳館を建設する際に発掘された古墳を実物大に再現したものです。この下に本物が埋め戻されています。発見された時、すでに盛り土は削られ、石の棺とそれを囲むドーナツの溝だけになっていました。その左側には2つの石棺があります。こちらも古墳館建設の際に発掘されたものですが、取り囲む円い溝がありません。</li> <li>・今から1500年前、この台地には前方後円墳のとそれを囲むように広がる一族や家来の古墳、さらに周囲には墳丘を持たない庶民の墓が造られていたようです。</li> <li>・国が提唱した「風土記の丘構想」に基づき、装飾古墳の保護・活用、そして研究のための施設として設置されました。館内には普段見ることのできない装飾古墳の内部を忠実に再現展示されており、先土器時代（旧石器時代）から中世までの出土遺物も展示しています。屋外には「はにわ公園」、古墳の間をウォーキングして楽しめる園路、台地の壁面には岩原横穴墓群があります。また、勾玉づくりをはじめとする古代体験や、学芸員が出向いて行う移動体験など、講座やイベントが楽しめる体験参加型の博物館でもあります。</li> </ul>